

平成19年度宮城県学習状況調査 小学校5年 国語

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい				
1	(1)	1	選択	話・聞	聞き取り	話し手の意図を考えながら、話の内容を聞くことができる。			
	(2)					話し手の意図を考えながら、話の内容を聞くことができる。			
	(3)					話し手の意図を考えながら、話の内容を聞くことができる。			
2	①	4	記述	言語	漢字の読み	第4学年配当漢字を読むことができる。			
						②	5	第4学年配当漢字を読むことができる。	
						③	6	第4学年配当漢字を読むことができる。	
	(2)	①			7	漢字の書き	第4学年配当漢字を書くことができる。		
							②	8	第4学年配当漢字を書くことができる。
							③	9	第4学年配当漢字を書くことができる。
3	(1)	10	選択	言語	辞典の使い方	必要な語句について、辞書を利用して調べることができる。			
	(2)	11				必要な語句について、辞書を利用して調べることができる。			
	(3)	12				語句	文脈に沿って、漢字を適切に使うことができる。		
	(4)	13	さまざまな語句を用いて表現することができる。						
	(5)	14	さまざまな語句を用いて表現することができる。						
	(6)	15	記述		文の組み立て	文の構成について理解することができる。			
	(7)	16				文の構成について理解することができる。			
	(8)	17	記述		ローマ字の読み、書き	簡単な単語についてローマ字で表記されたものを読むことができる。			
	(9)	18				簡単な単語についてローマ字で書くことができる。			
4	(1)	19	記述	読む力	文学的な文章(物語)	叙述を基に場面の移り変わりを想像しながら読むことができる。			
	(2)	20				心情や場面についての描写など、優れた叙述を味わいながら読むことができる。			
	(3)	21				心情や場面についての描写など、優れた叙述を味わいながら読むことができる。			
	(4)	22				心情や場面についての描写など、優れた叙述を味わいながら読むことができる。			
	(5)	23				心情や場面についての描写など、優れた叙述を味わいながら読むことができる。			
5	①	24	記述	読む力	説明的な文章(説明文)	目的や意図に応じて、文章の内容を的確に押さえながら読むことができる。			
		25				目的や意図に応じて、文章の内容を的確に押さえながら読むことができる。			
	(3)	27				選択	目的や意図に応じて、文章の内容を的確に押さえながら読むことができる。		
	(4)	28					文章の内容を的確に押さえながら、要旨をとらえることができる。		
6	(1)	29	論述	書く能力	作文	提示された資料の内容を読み取ることができる。			
	①	30				資料から読み取ったことをもとに、自分の考えや感想を書くことができる。			
		②				31	適切な段落の組み立てを考えることができる。		

平成19年度宮城県学習状況調査 小学校5年 国語

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	70比	78.8	20.8	0.4	71.3 ~ 88.9	1
2	70比	83.6	15.9	0.5	73.4 ~ 92.1	4
3	50比	71.8	27.4	0.7	57.4 ~ 79.6	2
4	90	97.9	1.5	0.5	91.7 ~ 100.0	ひとつよう
5	80	97.5	1.5	1.0	91.7 ~ 99.2	まご
6	60	58.0	34.7	7.3	45.8 ~ 72.7	あらた
7	80	69.9	21.8	8.3	50.0 ~ 84.7	便利
8	70	81.4	12.5	6.1	66.7 ~ 91.5	芽
9	50比	62.3	22.1	15.6	40.7 ~ 83.8	覚える/憶える
10	60	65.0	33.9	1.1	44.7 ~ 77.9	4
11	50	48.5	37.1	14.4	33.8 ~ 62.5	ごんべん
12	70	88.2	11.1	0.8	58.3 ~ 94.9	4
13	80	73.0	26.1	1.0	58.3 ~ 85.7	2
14	80	64.1	20.0	15.9	48.0 ~ 77.0	助(注)「助ける」も可。
15	70比	72.1	26.3	1.6	59.7 ~ 87.0	遠くに 見える 白い山が 富士山です。
16	50	22.1	75.7	2.2	8.3 ~ 33.8	4
17	70比	51.7	16.0	32.3	28.9 ~ 79.2	がっき(注)「楽器」「ガッキ」も可。
18	60	39.9	27.9	32.2	16.7 ~ 55.8	hanabi
19	30	5.4	76.0	18.6	1.9 ~ 10.8	2場面:そのうさぎ 3場面:うさぎはす
20	40	15.9	47.3	36.8	0.0 ~ 28.6	でも病気で
21	70	63.5	34.7	1.8	49.1 ~ 69.2	1
22	70	73.9	24.6	1.5	62.2 ~ 80.5	4
23	60	40.1	58.0	1.9	32.4 ~ 45.5	4
24	80	74.1	16.4	9.5	64.9 ~ 82.4	3
25	50	18.8	48.1	33.2	6.9 ~ 33.8	(例)燃料にする木を、家の近くにそだてておいた。(21字)
26	60	38.1	58.4	3.5	20.4 ~ 58.3	1
27	60	36.8	58.2	5.0	29.6 ~ 45.5	2
28	60	45.7	47.3	7.0	25.0 ~ 53.2	3
29	60	60.5	29.1	10.3	31.2 ~ 83.8	(例)グラフAからわかること:ほとんどの小学5年生が、勉強は大切だと思っている。グラフBからわかること:小学5年生の半数近くは、土・日に30分以下しか勉強していない。(1時間以上勉強している5年生が、24%(1/4)もいる。)
30	50P	56.0	17.9	26.1	35.7 ~ 83.3	(注)グラフからわかること、自分の考えたことや感じたことがかかれていること。ただし、前問の(1)が正答の場合に限って、自分の考えたことや感じたことのみが書かれていても正解とする。
31	40	30.9	42.8	26.3	18.4 ~ 55.3	(例)二つのグラフから、次のことがわかる。それは、ほとんどの人が勉強は大切だと答えていることだ。しかし、学校が休みの日の勉強時間は少ないということである。このことから私は、多くの人は勉強することをほんとうに大切と思っていないのではないかと考えた。私もその一人である。なぜ勉強するのかをもう一度よく考えて自分から進んで勉強をするようにしたいと私は思った。(176字) (注)字数が満たされ、2段落で書かれていること。注意する点①が正答でない場合、②は観点(字数、2段落)が満たされている場合でも誤答とする。

注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。  
また、「P」は、問題文等の示す情報を整理して読み解く力をみる問題であることを示す。

平成19年度宮城県学習状況調査 小学校5年 社会

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい	
1	(1)	1	選択	思考・判断	くらしをまもる 消防署の仕事について、望ましい質問を考えることができる。 消防署で働く人たちの仕事を理解している。 火事が起きた時の連絡のしくみを理解している。	
	(2)	2	選択	知識・理解		
	(3)	3	記述	知識・理解		
2	(1)	4	選択	知識・理解	水はどこから 浄水場の名称を理解している。 グラフ資料から市の水の使用量の変化や市の人口の変化を読み取ることができる。 浄水場の人々の仕事を考えることができる。	
	(2)	5	選択	資料活用		
	(3)	6	記述	思考・判断		
3	(1)	7	選択	知識・理解	古い道具と昔のくらし 昔のくらしについて、適切な聞き取りができる。 昔の照明器具の仕組みや機能を理解している。 昔の道具の使い方を、今の道具と比べながら考えることができる。	
	(2)	8	選択	知識・理解		
	(3)	9	論述	思考・判断		
4	(1)	10	選択	思考・判断	学校のまわり 市のようす 設問と地図を見比べながら、方位と地図記号を正しく把握できる。 地図を見て、学校の周りの土地の使われ方を読み取ることができる。 工場の地図記号を理解している。 設問に示されたルート地図上で正しく読み取ることができる。 地図に表されていることを正しく読み取ることができる。	
	(2)	11		資料活用		
	(3)	12		知識・理解		
	(4)	13		知識・理解		
	(5)	14		資料活用		
5	(1)	15	記述	資料活用	山ろくに広がる用水(等高線の見方) 2つの地点の等高線の高さを比較しながら読み取ることができる。 等高線に表された土地の傾きを考察することができる。 等高線によって表される土地の断面を考察することができる。	
	(2)	16	選択	思考・判断		
	(3)	17	選択	思考・判断		
6	(1)	18	選択	資料活用	米づくりのさかんな庄内平野 農業で働く人の数の変化を調べるために必要な資料を選択できる。 主な食料品の自給割合を読み取ることができる。 年間を通じた米づくりの様子と、その時期の農作業を理解している。	
	(2)	19	記述			
	(3)	①	20	選択		知識・理解
		①	21	記述		知識・理解
		②	22	選択		知識・理解
		②	23	記述		知識・理解
7	(1)	24	選択	資料活用	水産業のさかんな枕崎市 主な漁港の水あげ量を資料から読み取ることができる。 枕崎市の所在する県名を正しく記述できる。 漁業別の生産量の変化を正しく読み取ることができる。 漁業別の生産量の変化を正しく読み取ることができる。	
	(2)	25	記述	思考・判断		
	(3)	26	記述	思考・判断		
	(4)	27	選択	資料活用		

平成19年度宮城県学習状況調査 小学校5年 社会

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	80比	95.9	4.0	0.1	91.7 ~ 100.0	3
2	80比	89.8	10.0	0.1	66.7 ~ 97.3	2
3	70比	86.4	12.1	1.5	81.0 ~ 90.9	ガス会社
4	70	80.8	19.1	0.2	67.0 ~ 91.7	3
5	50	79.8	19.7	0.5	71.4 ~ 85.3	3
6	50P	66.2	30.2	3.5	50.0 ~ 75.4	(例)水が安全かどうかを調べる水質検査/水が安全かどうかを調べること/水質検査
7	80比	95.7	4.1	0.2	93.1 ~ 100.0	1
8	80	94.9	4.9	0.2	83.3 ~ 97.3	3
9	50	85.8	9.4	4.8	50.0 ~ 75.4	(例)水道のかわりに井戸を使っている。/炊飯器のかわりにかまどを使っている。/ガスコンロのかわりにかまどを使っている。
10	70比	69.8	29.4	0.8	58.3 ~ 78.4	3
11	70比	73.8	25.6	0.6	63.0 ~ 86.7	1
12	60比	94.2	5.6	0.3	81.8 ~ 100.0	2
13	50比	75.9	20.9	3.1	64.4 ~ 86.7	4
14	70比	71.0	27.8	1.2	33.3 ~ 78.4	3
15	60比	61.8	32.4	5.8	33.3 ~ 77.3	記号:① 数字:100m
16	70比	66.4	31.5	2.2	49.8 ~ 82.7	4
17	70比	83.1	15.8	1.1	66.7 ~ 88.8	3
18	60	91.9	7.4	0.7	83.3 ~ 96.6	4
19	50	78.8	14.2	7.0	58.5 ~ 91.7	自給率が減ってきていること、あるいは5カ国中最低の自給率であること等、日本に関してグラフから読み取れることにならなければ可。
20	60	76.4	19.3	4.3	65.4 ~ 93.2	4
21	60	61.2	24.6	14.2	48.9 ~ 89.2	田植え (注)ひらがなでも可。
22	60	83.8	12.2	4.0	74.3 ~ 94.6	1
23	60	69.2	19.3	11.5	54.3 ~ 91.9	稲刈り (注)ひらがなでも可。
24	60	67.8	29.7	2.6	25.0 ~ 77.9	3
25	50	54.1	30.7	15.2	36.3 ~ 70.7	鹿児島県 (注)ひらがな、漢字かな混じり文でも可。
26	60	79.9	16.4	3.7	66.7 ~ 87.3	2002年
27	60	55.2	42.4	2.4	44.6 ~ 75.0	1

注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。  
また、「P」は、問題文等の示す情報を整理して読み解く力をみる問題であることを示す。

平成19年度宮城県学習状況調査 小学校5年 算数

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい		
1	(1)	1	選択	表現・処理	大きな数	命数法で書かれている大きな数を記数法で表すことができる。	
	(2)					100倍した大きさの数を理解している。	
2	(1)	3	選択	知識・理解	小数としくみと計算	小数の相対的な大きさを理解している。	
	(2)					4	小数の1/10の大きさを理解している。
3	(1)	5	記述	表現・処理	わり算	整数の除法の計算ができる。	
	(2)					6	小数同士の加法の計算ができる。
	(3)					7	小数と整数の減法の計算ができる。
	(4)					8	小数と整数の乗法の計算ができる。
	(5)					9	小数と整数の除法の計算ができる。
4	(1)	10	記述	知識・理解	わり算	被除数＝除数×商＋余りの関係から、被除数を求めることができる。	
	(2)					11	除法の性質を使って商が同じになるわり算の式をつくることができる。
5	(1)	12	選択	表現・処理	およその数	指定された位で数を四捨五入することができる。	
	(2)	13	記述	考え方		場面や目的に応じて概数で求めることができる。	
6		14	選択	表現・処理	計算のきまり	乗法と減法の混じった式について理解し、その式に合った問題場面を選択することができる。	
7	(1)	15	選択	知識・理解	分数	分数を単位分数のいくつ分で考えることを理解している。	
	(2)					16	分数と整数の大小関係と順序を理解している。
8		17	記述	表現・処理	小数としくみと計算	小数÷整数の計算で割り進みをして商を求めることができる。	
9	(1)	18	選択	表現・処理	角の大きさ	90° や180° を基準として角度の見積もりができる。	
	(2)					19	知識・理解
10		20	選択	考え方	求積	複合図形の面積の求め方を考え、図と式で説明することができる。	
11		21	記述	知識・理解	円の半径と直径	円の半径や直径について理解している。	
12	(1)	22	選択	知識・理解	二等辺三角形	二等辺三角形では、2つの角の大きさが等しいことを理解している。	
	(2)					23	考え方
13	(1)	24	記述	考え方	ひし形の定義	折り紙の操作から、ひし形を見出すことができる。	
	(2)					25	論述
14	(1)	26	選択	知識・理解	平行四辺形の性質	平行四辺形の性質について理解している。	
15	(2)	27	記述	知識・理解	偶数と奇数	整数を偶数と奇数に分類することができる。	
16	(1)	28	記述	考え方	ともなって変わる量	ともなって変わる2つの数量の関係をとらえることができる。	
	(2)					29	ともなって変わる2つの数量の関係をとらえ活用することができる。
17	(1)	30	選択	表現・処理	資料の整理	2つの観点から分類整理した表の指定された欄の意味を理解することができる。	
	(2)					31	記述
18	(1)	32	記述	表現・処理	折れ線グラフ	折れ線グラフの変化の大きさを読み取ることができる。	
	(2)					33	折れ線グラフを読み取り、表に表現することができる。

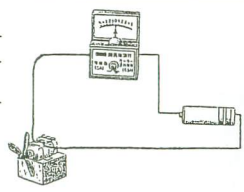
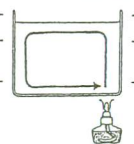
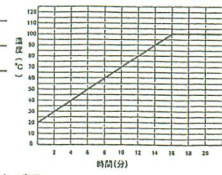
平成19年度宮城県学習状況調査 小学校5年 算数

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	80比	88.0	11.8	0.2	75.0 ~ 95.9	4
2	40比	42.1	57.5	0.3	25.0 ~ 51.3	2
3	70	73.7	26.0	0.3	62.2 ~ 86.7	2
4	80比	87.2	12.2	0.6	77.8 ~ 93.9	2
5	80比	83.9	11.9	4.2	73.0 ~ 92.2	37
6	80比	75.0	24.2	0.9	64.2 ~ 83.6	10.2
7	60比	63.0	36.1	1.0	41.7 ~ 79.2	1.7
8	70比	76.9	21.6	1.5	66.7 ~ 82.8	168
9	60比	61.5	33.5	5.0	51.7 ~ 83.3	0.7
10	70比	68.2	18.5	13.3	58.3 ~ 79.7	66
11	50比	58.9	32.7	8.4	33.3 ~ 72.7	(ア)÷ (イ) 8 (ウ) 5 (注)完答
12	60比	68.0	30.7	1.3	54.1 ~ 85.7	①と② または ②と①
13	60比	63.5	32.5	4.0	41.7 ~ 70.1	(約)94000(羽) (注)「9万4千」の表記も可。
14	40比	55.2	43.2	1.5	42.9 ~ 91.7	1
15	70比	72.7	25.9	1.4	41.7 ~ 87.0	4
16	60比	59.6	39.2	1.2	33.3 ~ 81.8	1
17	50比	53.6	41.5	4.9	37.0 ~ 68.4	0.45
18	50	76.3	23.1	0.6	58.3 ~ 88.3	3
19	70比	54.5	44.6	0.9	25.0 ~ 80.5	3
20	50	53.9	45.0	1.1	33.3 ~ 66.6	3
21	60	59.2	38.3	2.5	33.3 ~ 80.5	2cm
22	60比	74.9	24.4	0.8	58.3 ~ 81.8	1
23	60比	52.2	46.6	1.2	16.7 ~ 68.8	3
24	50	70.5	22.6	6.9	58.7 ~ 83.1	ひし形
25	30比	16.8	69.4	13.8	7.3 ~ 50.0	4つの辺の長さが等しくなるから。
26	70比	59.8	38.9	1.3	16.7 ~ 75.3	3
27	70	71.7	26.0	2.3	53.4 ~ 82.8	偶数:22, 50, 102 奇数:21, 23
28	80	91.1	6.6	2.3	85.8 ~ 97.4	11
29	60	69.4	26.8	3.7	61.3 ~ 78.9	23
30	80比	81.3	16.6	2.1	74.1 ~ 89.1	4
31	80比	83.0	14.4	2.6	58.3 ~ 88.6	イ:7 ウ:6
32	80	40.7	57.1	2.2	16.7 ~ 58.3	午後4時から午後5時/4時から5時
33	80	84.6	12.4	3.0	58.3 ~ 94.8	24度

注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。  
また、「P」は、問題文等の示す情報を整理して読み解く力をみる問題であることを示す。

問題番号	通し番号	出題形式	主観点	問題内容	出題のねらい	
1	(1)	1	思考	太陽、月、星の動き	月の1日の動きを指摘できる。	
	(2)	2	選択		星の明るさや色はすべて同じではなく、星によって違うことを指摘できる。	
	(3)	3	知識・理解		星の並び方は変わらないが、位置が変わることを指摘できる。	
2	(1)	4	知識・理解	太陽の1日の動きを指摘できる。	時間による影の向きを考察することができる。	
	(2)	5	思考			
3	(1)	6	技能・表現	天気と気温の変化	気温の正しいはかり方が分かる。	
	(2)	7	思考	天気による気温の変化の様子を考察することができる。		
4	(1)	8	知識・理解	水のすがたと変わり方	水が水蒸気になることを蒸発ということが指摘できる。	
	(2)	9	記述		技能・表現	水を熱したときの温度変化をグラフに表すことができる。
	(3)	10	選択		思考	水の蒸発の仕方を指摘できる。
5	(1)	11	選択	知識・理解	力と空気や水の性質	
	(2)	12	知識・理解	力と空気や水の性質	空気は押せば押すほどおし縮められ、その手ごたえも大きくなることを指摘できる。 空気は押すと押し縮められるが、水は押し縮められないことを指摘できる。	
6	(1)	13	選択	思考	金属を熱したとき、金属は熱したところから順に温まることが指摘できる。	
7	(1)	14	記述	思考	同量の水と空気を温めたとき、体積変化は空気の方が大きいことを実験の場面にあてはめて考えることができる。	
	(2)	15			もの温度とかさの変化	温められた水が対流することによって、全体が温まることを示すことができる。
	(3)	16	論述	試験管を温めたとき、中に閉じこめられた空気のかさの変化を説明できる。		
8	(1)	17	選択	技能・表現	モーターを速く回すには、乾電池2個を直列につなげばいいことを理解し、正しい直列つなぎの回路を指摘することができる。	
	(2)	18	思考	モーターが回らない回路を指摘できる。		
	(3)	19	知識・理解	電気回路・電気のはたらき	十極どうし、一極どうしをまとめてつなぐつなぎ方を並列つなぎということを指摘できる。	
	(4)	20	記述	技能・表現	モーターの回る向きを反対にするための回路をかくことができる。	
9	(1)	21	論述	思考	光電池に当たる光の強さと回路を流れる電流の強さを、関係付けて考えることができる。	
	(2)	22	選択	知識・理解	光電池の特徴を指摘できる。	
10	(1)	23	選択	知識・理解	動物の生活と季節	
	(2)	24	知識・理解	動物の生活と季節	春に見られるアゲハやオオカマキリのようなすを指摘できる。 オオカマキリの冬の間の過ごし方を指摘できる。	
	(3)	25	記述	身近に見られる動物は、あたたかい季節にさかんに活動すると言える。		
11	(1)	26	選択	技能・表現	観察結果から、ヘチマの夏の成長のようすを指摘できる。	
	(2)	27	知識・理解	植物の成長と季節	ヘチマの成長は気温と関係が深いことを指摘できる。	
	(3)	28	記述	技能・表現	ヘチマ等の植物が、気温が低くなってから冬にかけて枯れてしまうことを指摘できる。	
12	(1)	29	選択	思考	植物の発芽・成長とその条件	
	(2)	30	記述	植物の成長に日光が関係していることを調べる方法を考察することができる。		
13	(1)	31	記述	知識・理解	メダカのみごころの変化のようすが分かる。	
	(2)	32	選択	知識・理解	受精卵の中のメダカは、たまごの中の養分を使って成長していることを指摘できる。	
13	(1)	33	記述	知識・理解	子宮の中で育つ子どもの成長のようすが分かる。	
	(2)	34	選択	知識・理解	子宮の中の子どもは、へその緒を通して、養分をもらっていることを指摘できる。	

通し番号	予想正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村正答率	正答
1	80比	90.3	9.4	0.3	68.3 ~ 94.9	3
2	90比	84.7	15.2	0.1	75.0 ~ 93.2	2
3	80	67.7	32.1	0.3	55.0 ~ 76.7	4
4	70比	69.2	30.6	0.3	59.7 ~ 81.1	2
5	50比	43.9	55.5	0.6	36.4 ~ 58.7	4
6	70	62.1	37.7	0.2	48.1 ~ 88.0	3
7	70P	89.8	10.0	0.2	83.3 ~ 97.3	3
8	50	74.0	25.9	0.1	51.7 ~ 86.7	2
9	40比	36.5	59.6	3.9	8.3 ~ 81.3	(注)最終的に96~100°Cあたりでほぼ水平になっていれば可。
10	50比P	50.9	48.7	0.3	31.2 ~ 67.7	3
11	70	83.2	16.5	0.2	73.5 ~ 91.7	2
12	70比	71.2	28.3	0.6	58.3 ~ 84.0	4
13	40P	22.6	76.5	0.9	16.9 ~ 38.1	4
14	60	58.1	33.1	10.8	41.7 ~ 65.3	大きいV多い (注)はげしい、はなはだしい、いちじるしいも可。
15	70比	78.2	19.0	2.8	41.7 ~ 88.0	(注)温められている部分から上に向かい、左に向かってから下におりてくる矢印が書かれていれば可。 (例)試験管の中の空気が温められて、空気のかさが大きくなったから。 (注)温められることにより、試験管の中の空気の体積が大きくなるという内容が書いてあれば可。ただし、「空気」と「かさ」という言葉が2つとも入っていなければならない。
16	60	57.9	27.4	14.7	41.7 ~ 80.0	
17	60比	46.8	52.6	0.6	25.0 ~ 69.3	㊸ (注)「3」も可。
18	70比	57.3	41.8	0.9	36.7 ~ 72.0	3
19	50	47.6	30.6	21.8	26.6 ~ 68.0	へい列つなぎ (注)「へい列」も可。
20	70	82.4	14.7	2.8	75.7 ~ 96.0	(注)曲線で書いたものや、導線が交差しているものも可。 (例)当たる光が強くなり、電流が強くなったから。 (注)当たる光が強くなることで、光電池が発生する電流が強くなり、モーターの回転が速くなるという内容が書いてあれば可。ただし、「光」と「電流」という言葉が2つとも入っていなければならない。
21	40比	26.5	58.1	15.4	14.3 ~ 43.7	
22	60	71.1	27.9	1.0	55.0 ~ 78.4	4
23	80	64.5	35.0	0.5	56.0 ~ 72.8	1
24	70	56.8	42.6	0.6	38.3 ~ 83.3	1
25	70比	77.0	13.4	9.6	61.9 ~ 86.2	あたたかい/暑い/気温が高い (注)気温が高く、暖かという意味の言葉が書いてあれば可。
26	70	85.2	14.0	0.8	72.5 ~ 91.7	3
27	70	81.1	17.7	1.2	65.0 ~ 91.3	3
28	70比	76.8	16.5	6.8	61.9 ~ 89.5	(例)かれる/種を残してかれる/死んでしまう/しぼむ (注)枯れてしまうという意味の言葉が書いてあれば可。
29	80	75.5	22.6	1.9	66.7 ~ 83.3	4
30	50P	50.0	47.2	2.7	0.0 ~ 66.7	2と3
31	80	94.7	2.0	3.4	59.5 ~ 100.0	2, 3, 1
32	80	79.9	16.5	3.6	25.0 ~ 97.6	2
33	80	93.0	3.4	3.6	39.4 ~ 100.0	2, 3, 1
34	80	91.3	5.2	3.4	55.9 ~ 100.0	2



注) 予想正答率の欄にある「比」は、経年比較問題であることを示す。  
また、「P」は、問題文等の示す情報を整理して読み解く力をみる問題であることを示す。